



週報

Rotary
東京本郷ロータリークラブ



2016-2017 年度 国際ロータリーテーマ 「人類に奉仕するロータリー」
東京本郷ロータリークラブテーマ 「ひとりひとりができること」

創立/平成 3 年 3 月 13 日 (1991 年)

事務局/〒 102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-9-6-905 電話: 03-3238-5350 FAX: 03-3238-5352

インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: office@t-hongo-rc.gr.jp

例会: 毎週水曜日 12 時 30 分 例会場: ホテルメトロポリタンエドモント 電話: 03-3237-1111

〒 102-8130 東京都千代田区飯田橋 3-10-8

会長: 小野澤亮介 副会長: 小出 豊 会長エレクト: 松下和正 幹事: 井田吉則 会報委員長: 飯田美里

4 月 12 日 第 1223 回例会

2017 年 4 月 12 日発行 (No. 1175)

本日の卓話

イニシエーション・スピーチ

飯塚 貞子会員

次回の卓話 (4 月 19 日)

「特別区 (東京 23 区) の行方」

特別区議会議長会 会長 白石 英行 様
文京区議会 議長

紹介者 渡辺新吉会員

4 月 5 日 第 1222 回例会報告

卓話

「週刊 SPA! 時代の見極め方」

(株)扶桑社

週刊 SPA 編集長

金泉 俊輔 様

紹介者 渡辺新吉会員

「内容を録音したデータが事務局にあります」



卓話をされる金泉俊輔様

あじさい祭りに参加すること及びあじさい祭りでのバザーの売上金を復興支援のため「希望の風」に寄付することが承認されました。

3. 次回の理事会の日程

日 時 平成 29 年 5 月 10 日 11 時 30 分

以上

幹事報告

1. 「コーディネーターニュース」4 月号 並びに心の東京革命 会報をテーブルに配布しましたので、ご覧下さい。
又、恵贈いただきました各種冊子を回覧いたしますので、ご覧下さい。
2. 米山梅吉記念館より、館報が届きましたので回覧いたします。
また、春季例祭のご案内も同封されています。参加ご希望の場合はクラブ事務局へご連絡下さい。
3. 4 月 3 日 (月) 第 2 回 地区立法案委員会が開催され、河合会員が出席されました。
8 日 (土) 東京板橋ロータリークラブ 創立 50 周年記念式典が開催されます。
小野澤会長と幹事 井田が出席します。

出席

会員数: 52 名 欠席出席免除者: 4 名 出席数: 34 名

欠席数: 14 名 出席率: 70.83%

3 月 22 日修正後出席率: 72.34%

クラブゲスト: 金泉俊輔様 (卓話講師)

茂呂順一様 (卓話講師随行者)

理事会報告

1. 決算報告について
今年度上半期の決算が承認されました。
2. あじさい祭りについて
クラブとして、6 月 11 日 (日) 10 時 ~ 13 時、

ニコニコBOX

* 柴山修一会員

今日は、播磨坂から四谷に行って飯田橋まで、土手沿いを桜を見ながら来ました。やっとオープンして走れる季節になりました。うれしいです。

* 相本秀次郎会員

桜も咲きましたが、緑がキレイです。

* 伊藤 守会員

理事会のメンバーの方、サクラではなく、あじさいへの熱い応援をありがとうございました。

* 松下和正会員

61回目のバースデーです。折り返し地点かな？

* 澤部利藏会員

娘の受験戦争が終わり、ホッと一息。これで、私も4月から大学生の親になります。服部さん、OCHABIでは大変お世話になりました。OCHABI最高！



ニコニコBOX 23,000円
累計 1,089,731円

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

「ロータリー学友世界奉仕賞に緒方貞子氏」

2017年2月16日
ロータリー・ニュースより

元国連難民高等弁務官であり、元ロータリー国際親善奨学生の緒方貞子氏に、2016-17年度ロータリー学友世界奉仕賞が贈られました。

外交官の家族に生まれた緒方氏は、第二次世界大戦後、国際関係に関心を抱き、米国ワシントンD.C.のジョージタウン大学大学院へ留学。1951年、日本人として2人目のロータリー国際親善奨学生となりました。

「ロータリー奨学生として留学中、社会奉仕の重要性を学んだだけでなく、ロータリアンの方々との交流を通じて、見識を広げ、さまざまな経験ができた」と緒方氏は振り返ります。「『超我の奉仕』というロータリーのモットーに深い感銘を受け、以来、これが私の人生の指針となってきました」

カリフォルニア大学バークレー校から博士号を取得後、日本に帰国した緒方氏は、現在ロータリー平和センターがある国際基督教大学と早稲田大学で教

鞭をとりました。その後、1991年に国連難民高等弁務官（UNHCR）に就任。さらに、国連総会で日本代表、国連日本政府代表部とユニセフの執行理事会議長も歴任しました。

国連難民高等弁務官としての10年間、緒方氏は、湾岸戦争、ルワンダと旧ユーゴスラビアでの民族紛争、冷戦時代のアフガニスタン紛争における難民、そして旧ソビエト連邦から逃れてきた難民を支援しました。

難民問題と国際的な安全保障には深い関係があると訴えることで、国連難民高等弁務官事務所の予算と人員を拡大。国連安全保障理事会との関係を強化し、その貢献が高く評価されています。「難民を守ることは、その性質上、論争的となり得る」と緒方氏。「行動を重んじるダイナミックな（UNHCRの）活動を実行するには、主権国家に挑むことが求められます。これらの国は自国民以外、そして時には自国民への対応に迫られるからです」

2000年にUNHCRを退職後も、政府や国際関係の舞台で積極的に活動し、国連人間の安全保障委員会共同議長やアフガニスタン支援日本政府特別代表などを歴任。国際協力機構（JICA）の理事長を2期務めたほか、小泉純一郎元首相が設置した有識者会議のメンバーとしても活躍しました。

政府関係の仕事に携わったことで、変化をもたらす民間人と市民グループの力を知ったと緒方氏は話します。

「私たちは急速に変化する世界に生きています。世界がこれまでにない複雑な脅威にさらされている中で、市民社会の役割や人びとのつながりが、これまで以上に重要性を増しています」

最優秀学友会賞は、ロータリー第1210地区学友会（英国）に授与されました。同学友会は、定期的にクラブ例会や地区行事に参加し、地区内の家庭に絵本を寄贈するプロジェクトを実施しています。

以上

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

2017-2018年度 各委員長へ事業計画書提出のお願い

次年度の委員長をお引き受け頂きありがとうございます。次年度のクラブ運営にご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

早速ながら、事業計画書作成の為、各委員会の事業計画をご提出下さいますようお願い申し上げます。

記

○2017～2018年度事業計画書（A4のサイズで作成します。）

○提出期限 4月19日（水）までに事務局へご提出下さい。ご提出につきましてはパソコンで作成されたものを、メールに添付して事務局までお送り頂けると大変ありがたく、何卒ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

○事業計画書の活動内容について、特に予算を計上する必要があれば、その必要予算額を別に次年度熊井幹事までご提出下さい。 以上